

株式会社加地テック

製造

輸送・貯蔵

利用

水素関連
製品の
研究開
発・製造

部品・
材料

評価・
分析

工事・
建設・
施設
管理

ここに注目!

設計・生産からアフターサービスまで一貫提供で高品質
水素ステーション用圧縮機に多数の実績



「1905年(明治38年)に繊維機械メーカーとして創業し、現在は空気・各種ガスの高圧・超高圧コンプレッサーを主力製品としています。設計から溶接、機械加工、組立、運転試験まで一貫して自社で行うモノづくりの会社です。モノづくりの会社にとって生命線である研究開発に一層の経営資源を投入し、ますます多様化かつ高度化する市場ニーズに対応するとともに恒常的なコスト競争力強化にも取り組み、顧客ニーズに対応しています。

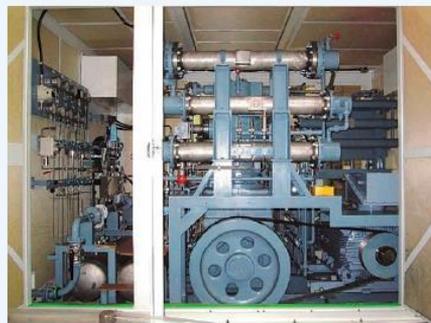
技術・サービスの強み

2001年に水素ステーション用圧縮機の開発に着手し、2005年には110MPaGまで昇圧可能なレシプロ式オイルレスコンプレッサーの開発に成功するなど、その高い技術力は水素ステーション関連に限らず、石油・石油化学・ガス業界や研究機関など幅広い分野で高い評価を得ています。

水素ステーション向け超高圧コンプレッサーは独自技術により安定的な昇圧が可能で、リークガスがないため窒素パージが不要です。また、コーン&スレッド継手ではなく、信頼性の高い自社製溶接継手を採用することでガスシール性能を向上しています。圧縮機ユニットは防音性能のあるケースに納め、騒音規制の厳しい街中のステーションでも設置可能な仕様となっています。



▲水素ステーション用圧縮機「HyKom340」(反プリー側)



▲水素ステーション用圧縮機「HyKom340」(プリー側)

導入事例・実績

水素ステーション向け超高圧コンプレッサー「HyKom340(82MPaG)」を商品化し、2019年度までに計29カ所で納品実績があります。また、40MPaG級高圧コンプレッサー(水素ステーション、燃料電池フォークリフト充填用)の製作実績も多数あります。

事業計画

水素ステーション用コンプレッサーのさらなるコストダウン・コンパクト化・短納期・低ランニング化に向けた次期モデルを開発中です。引き続き主力製品として価値の向上に努め、水素社会の実現に貢献していく計画です。

企業プロフィール

所在地：〒587-0064
大阪府堺市美原区菩提6番地
代表者：松岡 克憲

資本金：14億4千万円
設立：1934年2月
TEL：072-361-0881

担当部署

部署名：営業部 CN営業課
TEL：072-361-9500
e-mail：sales_comp_10@kajitech.com